

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2019年 第44週（10月28日～11月3日）

今週のコメント

～感染性胃腸炎～ 手洗いの励行、排泄物の適切な処理が重要

定点把握感染症

「感染性胃腸炎 増加」

第44週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は1,931例であり、前週比10.7%増であった。

定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、手足口病、伝染性紅斑の順で、定点あたり報告数はそれぞれ3.59、2.01、1.51、0.78、0.72である。

感染性胃腸炎は前週比22%増の708例で、南河内5.81、中河内4.85、泉州4.70、大阪市南部4.67、大阪市西部3.78であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は41%増の395例で、堺市3.16、南河内2.31、北河内2.26、中河内2.25、泉州2.20である。

RSウイルス感染症は23%減の298例で、大阪市北部3.14、南河内2.56、北河内2.07であった。

手足口病は22%増の153例で、南河内2.38、北河内1.19、三島1.12である。

伝染性紅斑は19%増の141例で、泉州1.45、大阪市北部1.14、南河内1.13であった。

インフルエンザは38%増の106例で定点あたり報告数は0.35である。大阪市西部1.29、南河内0.42、北河内0.41、泉州・三島0.39であった。

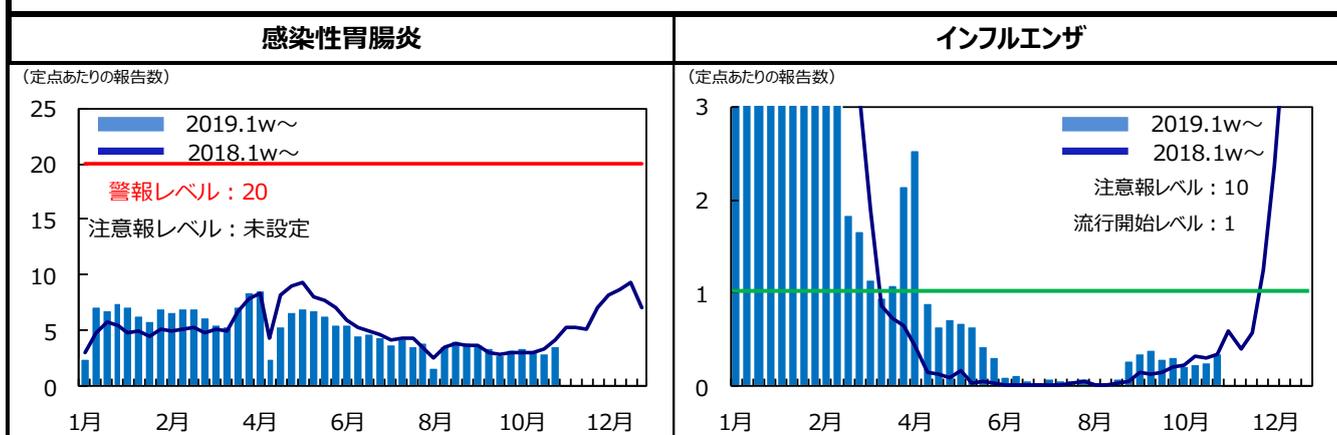


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2019年 第44週10月28日～11月3日）

第44週の順位	第43週の順位	感染症	2019年 第44週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2018年 第44週の 定点あたり 報告数	2019年第44週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	3.59	22%増	4.14	1歳_16%
2	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.01	41%増	1.75	5歳_18%
3	2	RSウイルス感染症	1.51	23%減	0.78	1歳未満_36%
4	4	手足口病	0.78	22%増	0.59	1歳_28%
5	5	伝染性紅斑	0.72	19%増	0.20	5歳_18%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	0.35	38%増	0.35	20歳以上_20%

第44週のコメント

～ デング熱 ～ 海外に渡航される方は、蚊に刺されないように、服装に注意し、虫よけ剤を使うなどしましょう

全数把握感染症

デング熱

デング熱は、ネッタイシマカやヒトスジシマカなどの蚊によって媒介されるデングウイルスの感染症である。比較的軽症型のデング熱と、重症型のデング出血熱がある。熱帯・亜熱帯地域、特に東南アジア、南アジア、中南米、カリブ海諸国、アフリカで見られ、全世界で年間約1億人がデング熱を発症する。海外渡航で感染し国内で発症する例（輸入症例）が増加しつつあり、2014年の夏季には輸入症例により持ち込まれたと考えられるウイルスにより、150例以上の国内流行が発生した。2019年にも、3例の国内発生の報告があった。感染すると、3～7日程度の潜伏期間の後、38～40℃の急激な発熱を発症し、激しい頭痛、関節痛、筋肉痛が出現する。2～7日で解熱し、解熱とともに発疹が現れることがある。

[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)

[デング熱とは\(国立感染症研究所\)](#)

(累積報告数)

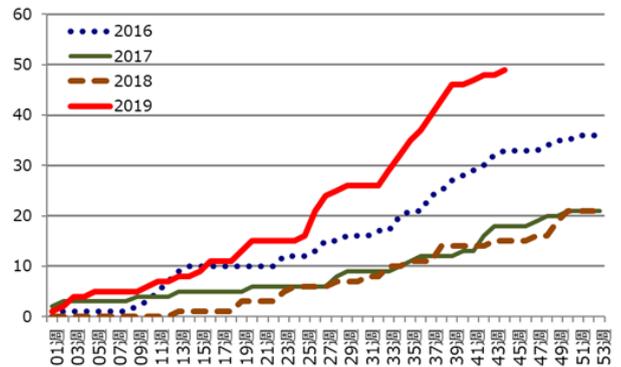


表2. 大阪府全数報告数 (2019年 第44週10月28日～11月3日)

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

(報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】発生動向調査>全数報告 をご覧ください。)

疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	1						1			172
4類感染症 デング熱	1					1				49
レジオネラ症(肺炎型)	1					1				106
5類感染症	カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症	7	3			1	2		1	168
	後天性免疫不全症候群	2							2	109
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1							39
	侵襲性肺炎球菌感染症	3				1	1	1		218
	梅毒	9			2	1	1	2	3	896
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1							1	24
	百日咳	9			1	1	2	1	2	749
風しん	1						1		127	

結核 (2019年9月分) 結核 新登録患者数：120名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 45名)
(府内累積報告数 1,236名、内 肺・喀痰塗抹陽性 482名)

(2019年11月5日 集計分)